

従

【おん】ジュウ・シヨウ・ジュウ
ウ・ジュウ
したがう・し
たがえる

〔6年〕

10画 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳

なりたち

旧字体は従。本字は从。之(しんにょう)を分解すると、イ(ぎょうにんべん)と匕になる。本字は人が人に従うことを表した、人と人の会意字。これに之を付けたのが従。従う・従えること。また、「お供」。



従

漢字学習コーナー

漢字学習コーナー

【いみどじゆく】
▼従う(後から付いて行く)。
▼言従: 言いなりになって従うこと。

▼服従: 「服」は下に付くこと。相手の下に付き従うこと。負けて服従すること。

▼従事: 仕事に従うこと。仕事をすること。

▼従者: 従う者。お供。家来。

▼主従: 主人と従者。

▼侍従: ①君主の側近に仕える者。②天皇の側近に仕える宮内庁職員の名。

▼「からの」の意味。
▼前: 前から(今まで)。
▼従来: 前からずっと。【用例】従来通りに行く。

▼準ずるの意味。
▼よみかた 従業員・従順・従属・従容・専従・追従・忍従

経

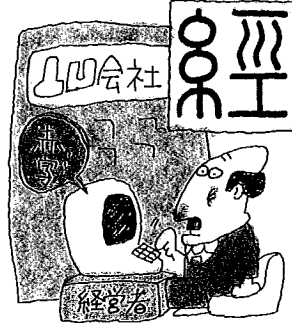
【おん】ケイ・キヨウ
へる

〔5年〕

11画 纟 纟 纟 纟 纟 纟 纟 纟 纟 纟 纟

なりたち

旧字体は經。本字は經。織機に縦糸が張られている形を表した象形字。「縦糸」を表した字。今の字は糸を加えて糸の意味を強調した。經が基になって織られるので、「基本・営む・進行(經る)」の意味。また、「基本」となる書物。



【いみどじゆく】
III 文字の発明 III
言葉はその昔から使われていたと考えられています。しかし、目で見る言葉「文字」の発明はそれに比べると新しく、紀元前三千年ごろメソポタミアに住んでいたシュメール人が作った文字が最初のもので、それから約百年ほど遅れてエジプト人が文字を作り、さらに千年ほど遅れて中国人(漢民族と呼ばれた)が漢字を作りました。

シュメール文字、エジプト文字、漢字と、この三つの文字は、いずれも「表意文字」と呼ばれる文字ですが、これは後のローマ字などが「表音文字」と呼ばれるのに対して名づけられた言葉で、正しくは

「表語文字」と言うべき文字で、発せられると同時に消えてしまいう言葉を保存するために作ったものですから、言葉一つ一つに対応して作られました。だから、「表語文字」と呼ぶべきで、また、表語だから意味だけでなく発音をも表している文字です。

漢字の構成には象形・指事・会意・形声の四つがあります。が、シュメール文字もエジプト文字も、全く漢字と同じような構成によって作られています。人間の考える事には筋道がありますから自然と同じような形になるのでしょう。



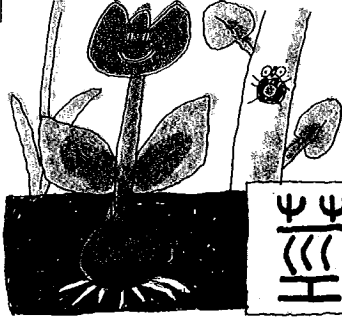
茎

【おん】ケイ
くき

8画 艹 艹 艹 艹 艹 艹 艹 艹

なりたち

旧字体は莖。縦糸のまっすぐな意味をもった筮(し)と、草の意味の艹(くさかんむり)との会意形声字。草のまっすぐな部分である「茎」を表した字。植物の「茎」。花や葉を支える所から「支える」もの。



【いみどじゆく】
▼茎。茎幹: 茎と幹。花茎: 茎から直接花を咲かせる茎。スミレなどの茎。地下茎: 植物の地中にある茎で、ハス・ジャガイモなどにある。

根茎: 地下茎の一種。竹などの地下茎のように、根の状態をした茎。

球茎: 地下茎の一種。養分を蓄えて肥大した球形の茎。サトイモ・グラジオラスなどの地下茎。球根。

▼支えるもの。歯茎: 歯の根元を覆い、歯を支えている筋肉。

▼茎状のもの。水茎: ①筆のこと。②筆跡。

【よみかた】
用 例 水茎の跡うるわしきお便り。③手紙。塊茎

経

漢字学習コーナー

【よみかた】
よみかた 特別なよみかた ↓

【よみかた】
よみかた 経過・経済・経路
さんこう 読経